

標題 : 【衛生医療評議会】タスク・シフト/シェアに関するモデル要求書について  
発信番号 : 自治労情報2024第0144号  
発信日付 : 2024年7月25日  
宛先(団体) :  
宛先 : 各県本部委員長様  
送信者(団体) : 全日本自治団体労働組合  
送信者 : 中央執行委員長 石上 千博

連日のご健闘に心より敬意を表します。

さて、2024年4月より医師の時間外労働の上限規制が本格導入されました。これを受け、良質かつ適切な医療を効率的に提供できる体制の確保のため、タスク・シフト/シェアの推進がより一層求められています。

医療現場では、医師の業務を看護師や薬剤師をはじめとした医療従事者へ移管することが検討されていますが、一方で、各職種・職場においては慢性的な人員不足や長時間労働などの課題が山積しています。このような状況下でタスク・シフト/シェアが実施されれば各職種や職場の負担が増大し、大きな混乱を招くことが予想されます。タスク・シフト/シェアの導入・推進については慎重に判断・検討されなければなりません。

こうした状況を踏まえ、衛生医療評議会はタスク・シフト/シェアについて、モデル要求書を作成しました。本モデル要求書を活用し、単組や支部・分会での取り組みを進めていただくようお願いいたします。

【本件に関するお問い合わせ】  
自治労本部・衛生医療評議会(担当:平山、蓮見) TEL 03-3263-0622

添付ファイル :  
タスク・シフト\_シェア要求書.docx  
タスク・シフト\_シェア要求書\_(解説あり).docx